

伝統的木造建築物の構造解析とこれからの木造建築の展望

<新たな耐震計算法の解説を中心として>

主催：特定非営利活動法人 伝統木構造の会

平成20年度の国の補助事業で設置された「伝統的構法の設計法作成及び性能検証実験」検討委員会では、伝統的構法木造建築物の構造解析および設計法作成に向け、実大構造実験等をはじめとする様々な活動と提案を行ってきました。平成25年に国土交通省に提出された最終報告書には伝統的構法の設計法の提案も盛り込まれ、新たな展開が期待されましたが、その後の5年間に大きな動きはありませんでした。

このたび、その10年にわたる成果をまとめた『伝統的構法のための木造耐震設計法』が出版されます。本書籍の出版を記念して著者の鈴木祥之氏・長瀬正氏を講師にお招きし、ここに至る経緯や計算法の解説、さらには今後の木造建築の展望についてのお話を伺います。



【日時】2019年6月15日(土) 13:30～16:30 (開場・受付開始:13:00)

【会場】^{つのはず}角筈区民ホール 〒160-0023 新宿区西新宿 4-33-7

【講師】鈴木祥之氏 (立命館大学衣笠総合研究機構 教授)

長瀬正氏 (日本建築総合試験所 審議役)

【定員】210名 (申込順、定員になり次第締切)

【参加費】3,000円 (原則、事前振込となります)

【協賛】学芸出版社

【後援】(公社)日本建築家協会
(公社)日本建築士会連合会
(一社)東京建築士会
(一社)日本建築士事務所協会連合会
(一社)東京都建築士事務所協会
(一社)日本建築構造技術者協会

【協力】(NPO法人)日本伝統建築技術保存会
(NPO法人)木の建築フォーラム
これからの木造住宅を考える連絡会
新建築家技術者集団
女性建築技術者の会

【お申込み】書籍の予約販売を含み、裏面をご参照ください

【お問合せ】NPO法人 伝統木構造の会
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-36-6
TEL:03-3370-8528 FAX:03-3375-8447
E-mail: dentoumokkouzounokai@gmail.com



※ 講演会終了後の懇親会も予定しています。詳細は伝統木構造の会 WEB サイト (裏面参照) をご覧ください。